

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 平成 30 年 11 月 30 日
都市名・国 武蔵野市・ルーマニアブラショフ市

取組の名称	武蔵野市・ブラショフ市 友好交流 25 周年記念コンサート 武蔵野市友好と平和の第九 ルーマニア・ブラショフ・フィルハーモニー交響楽団
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ()
テーマ・目的	平和 (例:核兵器廃絶、テロ、暴力など)
対象者 (年齢・学年、人数等)	市民 260 名 (例:12 歳の子ども 60 名、保護者や市民 30 人など)
実施場所	武蔵野市、立川市、小金井市、千葉県松戸市
実施期間	平成 29 年年 11 月 21 日～平成 29 年 12 月 4 日 (14 日間) ※定期的に行う取組は、その旨を記入し、いつから、どれくらいの頻度で実施しているかを報告してください。
<p>取組の概要</p> <p>武蔵野市とブラショフ市の交流 25 周年を記念し、交流のきっかけとなった交響楽団を招聘することで、ルーマニアのホストタウンとして武蔵野市とルーマニア相互の情報発信と啓発を行うことにより、友好と平和の交流を軸に市民の多文化共生と国際感覚の醸成を図る。</p> <p>ルーマニア国立ブラショフ・フィルハーモニー交響楽団を日本に招聘し、各種公演を行った。指揮者は交流のきっかけとなった市民でもあり曾我大介氏（東京ニューシティ管弦楽団正指揮者）が行った。武蔵野市民文化会館での公演は、260 人規模の公募合唱団を組織（実行委員会形式）し、交響楽団とともに「第九」を合唱した。公演終了後には、在日ルーマニア大使館と共催でレセプションを開催した。また、合唱団員により楽団員のホームビジットを実施した。公募合唱団は事前に 17 回程度の練習を行った。東京都市長会の「多摩・島しょ広域活動助成金（子ども体験塾）」を活用した事業も併せて行った。武蔵野市と包括連携協定を結んでいる成蹊大学と協働での公演を行った。その他、関係自治体（立川市・千葉県松戸市等）でも公演を行った。事業の広報については、ちらし・ポスター市報、ホームページ、フェイスブック等を活用し積極的に行い国際交流による、市民への多文化共生と国際感覚の醸成に繋がった。</p> <p>【スケジュール】</p> <p>11 月 21 日（火）：来日 11 月 22 日（水）：リハーサル 11 月 23 日（祝木）：武蔵野市（第九）+レセプション 11 月 24 日（金）：リハーサル 11 月 25 日（土）：ホームビジット（武蔵野市） 11 月 26 日（日）：子ども体験塾（小金井市） 11 月 27 日（月）：武蔵野北高等学校 11 月 28 日（火）：成蹊大学 11 月 29 日（水）：立川市 11 月 30 日（木）：リハーサル 12 月 1 日（金）：リハーサル 12 月 2 日（土）：千葉県松戸市 12 月 3 日（日）：子ども体験塾（武蔵野市） 12 月 4 日（月）：帰国</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>リハーサルを重ね、合唱団のチームワークを高められるとともに新たな市民交流が生まれた。交響楽団員とのホームビジット等による交流により、多文化共生・国際感覚が促進できた。武蔵野市の魅力、ルーマニアの魅力を感じる事ができた。</p>	
<p>成果</p> <p>交流のきっかけとなったルーマニア国立交響楽団の招聘は、これまでの交流の歴史を再認識する機会となるとともに、今後の更なる国際交流へと繋がった。</p> <p>公募による合唱団（200 人）を組織することにより、より広く武蔵野市とルーマニアの魅力を発信することができ、事業終了後の相互交流に繋がった。</p>	

積極的な広報戦略により、国際的・文化的で且つ多文化共生を特色とした武蔵野市の対外的な魅力を高め、国内外からの誘客を促進した。

ブラショフ市との友好交流を基軸に、ルーマニアのアスリート・関係者・市民の訪日を促し、スポーツ・芸術・文化を通じた平和交流を促進できる。

本市で公募するルーマニアホストタウンサポーター登録者数の拡大とルーマニアパラアスリートを支援するための募金額の拡大が図れるとともに、その他の海外友好都市との市民相互交流事業における参加者数の拡大とホストファミリーの登録の拡大も図れた。

更に、在住外国人支援のために設置する財政支援団体である（公財）武蔵野市国際国流協会の会員数の拡大も図れ、市民の国際理解と多文化共生の促進が図れる。また、積極的な広報戦略により、国際的・文化的で且つ多文化共生を特色とした武蔵野市の対外的な魅力を高め、国内外からの来街者の誘客を促進する。

課題

平成 30 年度は合唱団に参加した市民と日本文化発信を行う市民とで市民団をルーマニアに派遣し、交響楽団との共演と日本文化発信を行った。今後、市民による自主的な交流にまで発展させ交流が途絶えないように支援していくことが必要である。

取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。）

上記素材の共有の可否（取組で使用した素材を、平和首長会議の WEB サイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。）

掲載可能（素材を添付してください） 掲載不可 不明

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。



コンサートの様子